

私たちの願い

「わたしの声」を紹介します

今年度も、組合員の皆さんに配付した「私たちの東都生協」(第42回通常総代会に向けた第1次議案書)に多くの声が寄せられました。本紙では、その中から代表的な意見・要望をご紹介します。また、「声」にこたえた理事会からのコメントも書き添えています。

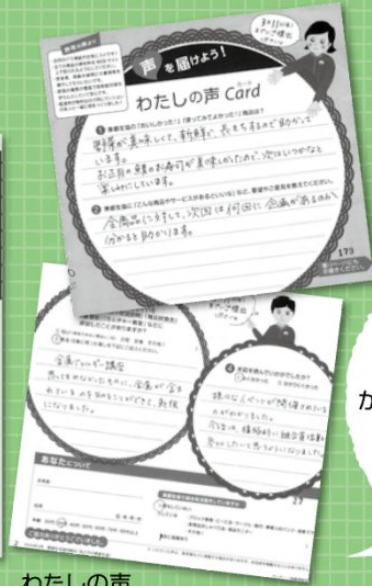
今後は、いただいた声をもとに、第42回通常総代会に向けて論議を進め、2016年度の議案を作りあげていきます。

- *いただいた声は文章構成の関係上、一部要約しています。
- *声の後ろの()内は提出者の居住と年代です。

第1次議案書を「ブロックのつどい」で参加者と会話をしながら見ました。いろいろな意見や感想を交えたよい機会でした。(日野市/40代)



私たちの東都生協



わたしの声

知らなかった「組合員活動」についてよく分かりました。(府中市/40代)

写真やイラストなど工夫がされていて、文章も簡潔でわかりやすかったです。「組合員が主役」の東都生協の特徴が出ていました。(北区/60代)

東都生協の「おいしかった!」「使ってみて良かった!」商品は?

野菜はずっとファンですが、「新世代! 若手生産者の青果セット」などのセット商品がいろいろ出てきたのが良いと思います。(府中市/30代)

「グリーン・サポート」「フルーツ・サポート」「東都みのりサポート」がお気に入りです。安くておいしくて自分ではなかなか選ばない野菜が届くので偏りも解消するし、良い企画だと思います。(杉並区/40代)

「グリーン・サポート」「フルーツ・サポート」は何が届くか楽しみです。注文品と重なることもありますが、「たくさん食べられる」「料理の腕の見せ所」と前向きにいただいています。(狛江市/60代)

声にこたえて

いただいたご意見は何よりうれしく、生産者への励みになります。今後も、安全でおいしいと評価をしていただける農産物の供給に、生産者の皆さんと共に努めてまいります。「おいしかった!」の声は、これからはぜひ「生産者カード」などで感想やご意見をお寄せください。今後も新たな企画にチャレンジしていきます。

この4つの注文は固定番号です! ぜひ一度お試しください。



なんととっても「東都高原朝摘みトマトジュース」(食塩無添加)です。すっきりとしてこくもあり、おいしいです。ちょっとした「ありがとう」「すみません」と言いたい時に1本を添えて、久しぶりに会う友人には何本かを土産として、その時必ずひと言宣伝してしまいます。(東久留米市/70代)

機関紙「MOGMOG」2月号に載っていた「東都三陸産カットわかめ」がお気に入りです。みそ汁にそのまま入れてもやわらかくてとてもおいしいです。(清瀬市/60代)

「商品モニター」に参加しています。購入したことのない商品が試食できて良かったです。(文京区/60代)

声にこたえて

今年度も商品モニターの皆さんには、供給前の商品評価・「わたしのこだわり」商品のおいしい評価以外にも、「米の精」のイラスト名称や、歳時におけるくらしの様子など、たくさんの意見を伺うことができ、事業と運動に反映することができました。2016年度も1,000人を超える組合員の皆さんにモニター登録をしていただき、活躍いただく予定です。

「金芽米」や「金芽ロウカット玄米」は便利でおいしい。産直なのうれしい。(西東京市/50代)

声にこたえて

金芽米は、東洋ライス(株)との連携により、どこよりも早く東都生協での取り扱いを行いました。東都生協の産直米を使用した商品の開発は、20年以上前にBG無洗米を協働で展開してきた繋がりによります。今後も、安全でおいしいと評価していただける農産物の供給に、産地やメーカーと共に努めます。

私のお気に入りは「東都中華ちまき」です。東都生協に加入した頃から購入していて、もう15年以上の大ファンです。子どものお弁当に持たせ、冷めてもおいしくいただけで大変重宝しています。(世田谷区/50代)

「わたしのこだわり」商品の「北海道産小麦粉使用ロングパスタ」は、他にはないモチモチ感で、我が家には欠かせません。おいしくて、自給率アップもでき、値段もお手頃。文句なしの商品です。(川崎市/30代)

子どもたちが「わたしのこだわり」の「東都野菜たっぷりプチ肉まん」が大好きで、必ず注文します。不安な添加物も使っていないのはありがたく唯一食べられる肉まんとして重宝しています。(杉並区/30代)

必ず購入するおいしい一品は、「東都ベーコンスライス」です。朝食にはかかせません!(小平市/40代)

「わたしのこだわり」シリーズは、子どもにも安心して食べさせられる商品なので愛用しています。(世田谷区/40代)

東都生協プライベートブランド

わたしのこだわり



地味なパッケージという声もありますが、日本の食卓を変えていこう! という想いが支持され、商品数も増えています。

